

## ランブルストリップスで正面衝突事故防止 ～国土交通省と県警が連携し事故対策を進めます～

- 国道8号の中央線にランブルストリップス(車線逸脱防止)を設置し、正面衝突による死亡事故等の重大事故防止対策を実施します。
- 国道8号高岡市高田島から同市福岡町本領付近は、対面2車線でほぼ直線の道路が続く区間です。このため、居眠りやぼんやり等が原因で車線を逸脱し、正面衝突による死亡事故等が本年発生しています。
- そこで、高岡警察署と連携し、ドライバーに対して振動による注意喚起を促し、車線逸脱を警告するランブルストリップスを同区間に設置することとしました。

### <工事の概要>

設置区間：一般国道8号 高岡市高田島～同市福岡町本領  
(宝来町交差点～本領交差点)

工事時期：平成19年11月6日、7日(予定)※雨天順延



設置イメージ(高岡市福岡町下老子地先)

### お問い合わせ先

#### パレットとやま

- ①交通対策課長 島田 英和男 電話 076-443-4725 (直通)  
②高岡国道維持出張所長 村上 和久 電話 0766-23-6776 (直通)

※①：工事の実績、計画に関すること、②：工事に関すること



国土交通省

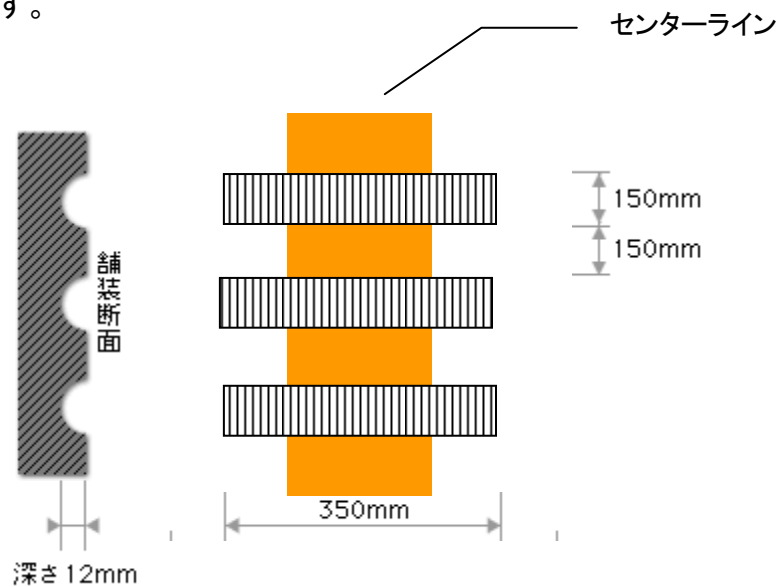
富山河川国道事務所 Tel. 076-443-4701 (代)

〒930-0837 富山市奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

幹線道路の異常を発見したら・・・全国共通道路緊急ダイヤル「#9910」へ

## <ランブルストリップスとは？>

- ランブルストリップスの意味は、ランブル(rumble)が、(車などが)ガラガラ(ゴロゴロ)音をたてて進むことであり、ストリップス(strips)は、細長い形が続くことです。
- ランブルストリップスは、舗装路面を削り、カマボコ状の凹型を連続して配置することにより、その上を通過する車両に対し大きな振動を発生させ、ドライバーに車線を逸脱したことを警告する対策です。



- ランブルストリップスは、富山県内の直轄国道では昨年11月に国道41号富山市榆原地内～笹津地内(L=944m)で初めて施工しました。
- 設置した区間では例年2～3件発生していた正面衝突事故が設置後、発生しておらず事故防止効果が確認されています。